

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
ゆめぼると	旧給食センター撤去後の土地を防災・防犯などに役立つ施設として有効活用してほしいのですが。	旧給食センターの活用については予てより検討してきました。これまでは、公共施設の適正配置やスポーツ施設の整備・耐震化に力を入れてきましたが、現在は文化施設の整備を計画する段階にきています。防災・防犯面のことも頭に入れ、有効活用していきたいと思えます。	立地条件などを勘案しながら今後の活用等について検討していきます。
	ふじみ野市は空き家率が高いようです。空き家を外国人に特化したシェアハウスとして有効活用できないでしょうか。ネットが盛んな時代なので、海外からもふじみ野市が注目されるきっかけになると思います。	外国人とコミュニケーションをとることができ、それが空き家対策にも繋がっていく、相乗効果をうむ素晴らしい提案だと思います。市では国際交流センターの協力で外国人や帰国子女など日本語が話せない人に対して支援をしています。今後、移り住む外国人が増えるにつれて提案の方策も選択肢の一つになってくるのではないかと思います。	シェアハウスについては、空家対策計画に空き家の利活用の一つとして位置づけるよう検討しています。
	三芳インターがフル化されることに伴い、西原住宅のバス停付近が危険に思えるので安全対策をお願いできないでしょうか。	道路幅員がなく、道路の縁で待たなくてはならない危険なエリアであることは存じています。以前は近所の駐車場を待合場所として協力してもらっていましたが、ごみのポイ捨てなどマナーの問題で協力が得られなくなってしまいました。フルインター化に向けて交通量増加も予想されるので安全面を考慮し、担当とも対策を練っていきたく考えています。	対策を検討中です。行政ではなく民間の路線バスであることから借地などは難しいと思われませんが、ポストコーン等で安全対策を図れるか検討しています。
	「鶴ヶ丘」小学校と「鶴ヶ岡」地区。漢字が違ってわかりづらいので、小学校の校名を変更できないでしょうか。	長年使ってきたが故に変更が難しいというのが現状だと思います。特に学校名については卒業生や在学生への配慮も必要になってきます。ただし、合併前の上福岡では当時、第2小学校と第4小学校の統合を契機に小・中学校名称を一挙に変更したということもあります。数十年単位の長い目で見れば、学校の統合やそれにとまなう学区の見直し等も必要になるかもしれません。教育委員会と一緒に将来を見据えながら検討していきたいと思えます。	市長の回答のとおり、昭和43年の開校以来、児童・保護者をはじめ、地域の皆様に広く親しまれている校名であるため、現在のところ校名を変更することは考えておりません。今後、校名変更の必要性が生じた場合には、いただいた御意見も参考にしながら検討いたします。
	水道料金は1～20㎡まで1㎡単位で刻んでいますが、下水道料金は0～20㎡までの料金と同じです。使用量と使用料が見合わず、受益者負担という観点から不公平ではないでしょうか。	井戸があるところにも下水道料金を払ってもらうなど、現在の基準は公平性を重んじているように思っています。しかし、水道の運営については、水の原価より水道料金が安く、市は赤字で水を提供している状況です。留保資金を取り崩しており、毎年の取り崩し額約3億円の内、2億円は老朽化に対する入れ替え、残り1億円が赤字補填に使っています。留保資金の取り崩しをクリアするためにも料金設定について検討していく必要が出てくるかと思っています。	現在の当市の下水道使用料の料金体系として、20㎡未満までは一律の基本料金制を採用しており、一部には不公平感を感じている方がいる事は認識しております。つきましては、「基本水量に満たない使用者」に対する配慮を含め、今後、下水道使用料の改定（見直し）の際には、基本使用料と従量使用料などの料金体系も含めて検討していきたいと考えております。
	丸山地区から駒西小学校まで通っている子どもがいますが、昨今の社会状況から通学路の治安が気になります。学区の見直しの予定はありませんか。	丸山エリアと南台2丁目・東久保・鶴ヶ舞エリアは非常に入り組んでいて、近くに小学校があるにも関わらず、わざわざ遠い小学校にいかなくてはならないという現状があることは承知しています。合併直後は暫定の処置をしてきましたが、現在は見直しを行う方向性で動いています。ただし、学区は見直しをすると各家庭からさまざまな声が出てきます。学校が変更になっても今まで通りを希望する場合は認めるなど、在学生やその兄弟に影響が及ばない範囲での見直しにしていきたいと考えています。	現在は、学校の適正規模の確保や通学距離、将来的な人口推計による児童生徒数の把握、大規模開発の状況を踏まえた上で学校ごとの児童生徒の将来推計を作成するなど、見直しを検討する際の資料整備を行っております。

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>亀居町会内には私道が多く、街灯の設置・維持が課題になっています。市に私道の寄附採納をして解消したいのですが、土地所有者が近隣にいなかったり高齢だったりと困難が予想されます。市の支援をお願いしたいのですが。</p>	<p>4mに満たないため寄附採納すらできないところや、一人一人の財産であることから寄附への理解を得るのが難しいところなどもあります。行政が寄附をあっせんするのは難しいのですが、どうしたらスムーズにいくのか考えていきたいと思っています。街路灯についても、治安や子供たちの安全面を考慮しながら今後の検討課題にしていきたいと思っています。</p>	<p>市道にある防犯等は市で維持管理しています。私道にある防犯灯は私道が寄附採納となった場合、合わせて寄附採納を受けます。</p>
	<p>通勤途中に路上喫煙をしている人をよく見かけます。千代田区のように罰金を取るなど地域と警察の連携をとったり、啓蒙活動をしたりするなど対策をしてほしいと思います。</p>	<p>市では駅周辺が路上喫煙禁止エリアとなっていますが、よく議論になるのが喫煙可能場所を設置するののかしないのかという点です。禁止エリア内に喫煙可能場所を設置するのはおかしいという意見や、喫煙可能場所を遠くに作ると我慢できずに歩きたばこが増えるという意見もあります。全域にわたっては難しいこともありますし、タバコ販売店の敷地等は民地であり、行政は規制できない現状もあります。マナーやモラルの啓蒙をしていくことが現段階では行政としてのやり方ではないかと考えています。</p>	<p>現在は、先ずポイ捨て及び路上喫煙防止キャンペーンを年2回実施し、マナーやモラルの啓蒙を実施しています。罰金制度については、現在考えていません。</p>
	<p>ふじみ野市は富士山がよく見えるという利点を生かしてビュースポットとして観光案内等を出してみたいかでしょうか。</p>	<p>確かにふじみ野市周辺は富士山がよく見えるエリアです。「ふじみ野市といえば」という特産品などを模索する中で、富士山がよく見えるという魅力を推していくのもまた一つの手ではないかとは思っています。</p>	<p>ご意見も含めて、市の魅力発信についてさらに研究を進めます。</p>
	<p>市の魅力発信の話が出たが、おおい祭りと七夕まつりをより充実させてほしいと思います。特におおい祭りについては未だコミュニティ祭りの域を脱していない感じもあるので、産業振興という面でも外から人が呼べるような、市を挙げた祭りにしてほしいと思います。</p>	<p>おおい祭りについても駅から降りてくる外からの参加者が年々増えてきているように感じています。市の魅力発信の中で、新しいものばかりではなく、地域になじんだものを大切にしていきたいというのは貴重な意見だと思います。また、七夕まつりとおおい祭りを一緒にできないかという声もあります。これは祭りのことに限った話ではありませんが、私が常々思うのは、主役は市民であり、行政は促し啓蒙する側であるということです。市民から「こうしたい」という声が挙がり、そこに行政が協力していく形が望ましいと考えています。</p>	<p>おおい祭りの開催目的は、多くの市民の参加と協力により、郷土愛を育むふるさとの祭りとして発展させるとともに、祭りを通じて生まれる交流をまちの活性化につなげていくこととしています。おおい祭り、七夕まつりはいずれも実行委員会主催のイベントですので、両実行委員会の意見を尊重しながら進めていきたいと考えています。</p>
<p>コスモスホール</p>	<p>市内防犯灯の7,000基をLED化するというのだが、対象は市内全域でしょうか。</p>	<p>市が管理している防犯灯全てなので、市内全域が対象となります。</p>	<p>市長の回答のとおり</p>
	<p>公園などで実施しているラジオ体操の音楽を流す機械の電源を市で用意してもらえないでしょうか。ラジオ体操をしている人は毎日やっており、体操は医者いらずの基本だと思います。電源は最優先にやってもよいと思うのですが。</p>	<p>現状では電源を用意することは難しく、電池を支給することで対応しています。健康づくりについてはスポーツ施設の利用なども一部利用者負担をお願いしている状況ですが、電源の供給については可能か今後検討していきます。</p>	<p>市長の回答のとおり、電源を用意することは難しく、ラジカセを利用している団体については、電池の支給を引き続き実施していきます。</p>
	<p>スズメバチの巣の撤去をお願いしたのですが、市では費用を負担しないと聞かれました。近隣では負担している市町村もあると聞いています。結局、今回依頼した箇所は小学生の通学路でもあったので、市と折半で撤去しました。住宅街における撤去だと2万円程度かかります。予算の問題もあると思いますが、費用負担もかなりのものなので、市の負担も考えていただけないでしょうか。</p>	<p>今回は小学校の通学路でもあり、町会の協力もいただき撤去しました。私的な財産である個人の敷地内のものを撤去することに、公費を使わないことが原則です。ただし、近隣自治体で公費負担をしているということなので、市として負担できる許容範囲についても調査していきたいと思っています。</p>	<p>市長の回答のとおり</p>

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>市職員が、仕事をしていない無駄な時間があるのではないかと思うことがありました。40分以上、10人ぐらい待っているのに、窓口で受けた書類を奥に回している間は、新しい人を受け付けられないで待たされていました。</p> <p>3月に高額医療の券をもらいに行ったときには「普段はすぐに発行するのだが、年度末なので今日は発行できない」と言われ、4月に改めてもらいに行ったら、「3月のその日だけ機械のトラブルで発行ができなかった」と言われました。これでは、3月の時に説明をした職員が嘘をついていたことになるのではないのでしょうか。仕事が効率的に回っていないではありませんか。</p>	<p>いつも職員に対しては、行政は市民に誤解を与えてしまうことが多いので、気を付けるように注意をしています。</p> <p>国民健康保険の担当課の仕事は多岐にわたっており、また、窓口には民間委託の事業者も入っていますが、待っている人に対し、まったく意識をしていないということはないと考えています。また「嘘をついた」というご指摘ですが、決して意図的に嘘をついたということはないと信じています。</p>	<p>国保の窓口では、委託業者により受付を行っております。間違い等を防止するため、奥の席にいる職員がチェックをしてから、受付に戻しお客様にお渡ししております。その間、受け付けした者がチェックを待っている時間が発生しております。今後におきましても、お客様に長くお待たせすることがないように更なる効率的事務執行に努めてまいります。</p> <p>また、「嘘をついた」ということですが、決して意図的なものではなく状況を正確に把握していなかったものと考えられます。今後は、課内で情報を共有し、誤った説明をしないよう十分注意してまいりたいと思います。</p>
	<p>ふじみ野市は文化とスポーツが同じ担当課になっていますが、文化とスポーツは相いれないのではないのでしょうか。文化事業についてはベルリンフィルの演奏家を呼ぶなどレベルが高いと思っておりますが、私は音楽関係の店舗を運営していますが、演奏会の周知のポスターの掲示依頼はありませんでした。ポスターの掲示など、そういう協力はできます。せっかくレベルの高い演奏家が演奏会を開いたのに、満員にならなかったことは、非常に残念に思います。</p>	<p>文化とスポーツが相いれない、というご意見は、ご意見としては承ります。ふじみ野市は元気・健康都市を目指しており、「スポーツは体の健康、文化は心の健康」という考えの下、現在の担当課を設置しています。ポスターの件については、関連する事業者の方などに依頼をできなかったことについては、まったく同感です。今後も実施していく事業なので、改善していきます。</p>	<p>今年度開催するベルリンフィルのピアノトリオ・コンサートのポスターについて、音楽関係の店舗に掲示を依頼させていただき、協力をいただいております。</p> <p>今後、演奏会等の周知については市内の音楽関係店舗や関係者に協力を依頼し、盛り上げていきます</p>
	<p>4、5日前の新聞にイトーヨーカ堂の土地を長谷工が買い、マンションが建設されると載っていました。それによってどのような影響があるのでしょうか。</p>	<p>新聞記事については承知していますが、民間の土地の取引の話ですので、安易に状況は説明できません。もともとKDDIの運動場があり、ヨーカ堂が信託会社を通じて借り上げていた状況でしたので、今後どうなるのかについて、憶測で申し上げることは差し控えたいと思います。</p>	
	<p>私は民生委員をしています。ふじみ野市は子供が増えて素晴らしいことだと思っております。昨年10月に民生委員として菜の花給食センターの見学をしました。アレルギー食を完全分離して調理するなど素晴らしいことだと思っております。</p> <p>ただ、1年に1度しか試食していない状況ですが、自分の子どもが給食を食べていた頃と比べると、炭水化物ばかりで昔と比べて栄養的に不十分なのではないかと思いました。もう少し予算をかけておいしいものにしていただけないでしょうか。</p> <p>その日は麺を食べましたが、量がすごく多く、他にはサツマイモを煮たものと、スープの中に少しだけ白菜が入っていました。肉まんもありましたが、その中には1センチ四方の具しか入っていない状況でした。イモは野菜ではないし、栄養が足りないのではないのでしょうか。</p>	<p>予算については十分にかけておりますし、調理についても民間事業者が入っていますが、メニューを決める栄養士は県の職員が担当し、栄養バランス等を計算した上でメニュー構成をしています。昔と比べて残っているメニューもありますが、食文化の変化に対応しながら、新しくメニューを開発しているものもあります。子どもの好みに関する分析だけでなく、食べきれなかったものや量についても詳細に分析し、メニューに反映しています。貴重なご意見ですので、教育委員会に伝えます。</p>	<p>学校給食は栄養士が児童生徒の健やかな成長を考え、必要な栄養価や量、適正な塩分量を計算して献立を作成しています。献立表は1ヶ月毎に作成し、トータルでバランスのとれたメニューとなっておりますので、残さず食べてもらう取り組みに努めてまいります。</p>

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	ゾーン30についてです。上福岡3丁目は細い道が多いのに、県道の抜け道になっているので、車がたくさん入ってきます。またスピードも出しているのも、とても危険です。対策を強化してほしいと思います。	3丁目に限らず、市内の住宅地は道路が狭くなっていることは承知しています。幅員が狭い道路については徐行するのが道路交通法上の原則ですが、守られていない現状もあります。ゾーン30については市内全域を指定したいところですが、警察と協議しながら進めていかなければならないものですので、引き続き拡大に向け努力していきます。	市長の回答のとおり
	細い道に車が入ってくる中、電柱が50センチぐらい道路に出ています。自分も東京電力と話したこともあります。宅地の中に電柱を移設していくのは難しいという回答でした。電柱について東電と交渉をしてもらえないでしょうか。	ただでさえ狭い道路に電柱が飛び出ているのは危険だということはまったくその通りだと考えています。東電には、配慮をお願いしていきたいと思っています。	できるだけ民地に建柱するよう依頼しておりますが、土地所有者の協力が必要なことから難しいところがあります。
	お出かけサポートタクシーですが、電話してもなかなか来てもらえません。実際は何台ほど用意しているのでしょうか。また、市内循環ワゴンも200円は高いと感じています。	お出かけサポートタクシーは3社と契約していて、それぞれの会社で2台ずつ、合計6台用意してもらっています。3社ありますので、1社で時間がかかると言われたり、断られたりしたら、ほかの2社にも依頼をしてみたいと思います。以前の市内循環バスは65歳以上が無料でしたが、現在の循環ワゴンは有料化しました。実際の運営は赤字状態であり、循環ワゴンを利用していない人の税金も使って、赤字を補てんするという構造を少しでも改善していきたいとの考えからです。	市長の回答のとおり、現在お出かけサポートタクシーの配車依頼が1社に集中しており、電話がかかりづらいなどの状況がありますが、他2社については十分な受け入れ容量があるため、現状としては他の2社へ配車の依頼をしていただければと考えております。
	スクランブル交差点からつながった広い道路の、その先の計画はどうなっているのでしょうか。	ご指摘の道路はさくら通り線、正式には都市計画道路「桜通線」とい、1期工事を完了した状態です。今後の計画については優先順位を考慮しながら着手していくこととなりますが、現状では具体的な計画に至っていない状況です。	都市計画道路の整備は、家屋の移転等が多くなるため、協力を得るのが困難な上に多額の財源を要することから、優先順位を考慮しながら計画的に整備を行っています。
	上福岡駅近くの「開かずの踏切」の改善を何とかお願いしたいのですが。	私も「開かずの踏切」問題については何とかしたいといつも考えていますが、交差する県道を立体化することはかなり難しいのが現状です。沿線自治体の和光、志木、三芳、富士見、川越などの首長と、東武鉄道との「対策協議会」の場で、複数の踏切をなくすような連続高架化を要望しています。これは国からの補助金がないと実施できない事業であり、残念ながら現在は事業化に至っていません。踏切の下に道路を通すアンダーパスは合併前はかなり議論され、一部の用地買収などの動きもあったようですが、商店街の一部をえぐり取るような計画で、実現に至らなかったという経緯があります。	市長の回答のとおり
	私はふじみ野市を美しくすることについていつも考えています。ごみ集積場にボックスなどがあればカラスの対策にもなるので考えてほしいと思います。	新しく開発された区画に、あらかじめごみ集積場を設置するよう指導することができますが、すでにある宅地に新しく集積場を設置することにつきましては困難ということをご理解いただきたいと思います。ただし、ごみが散乱しないような対策については引き続き行っています。	ごみ集積所のボックスについては、止むを得ない場合のみ認めています。今後についても同様の考えです。カラス対策としては、ごみネットのほか、電線のカラス除け対策を依頼するなどの措置を講じています。

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>勤労福祉センターには500人ぐらいしか入らないので、となりの公民館と勤労福祉センターを一緒にして1,500人ぐらいが入れるようなホールを作り、ふじみ野市のシンボルのような存在を作ることはできないでしょうか。</p> <p>また、駅周辺の整備もまだ中途半端な感じがするので、ぜひ整備を進めてほしいと思います。</p>	<p>今はスポーツ施設の整備を進めていて、次は文化の推進ということを考えています。勤労福祉センターの定員は598人です。大きなホールは大変魅力的であり、NHKのど自慢などのイベントは1,000人以上の会場でないとは誘致できないことも承知しています。しかし一方では、和光、所沢や川越などにある大変立派なホールの稼働率が低いことが問題となっています。今の勤労福祉センターでさえ、稼働率の低さが問題です。大きなホールを作って市のシンボルに、という考え方も理解できますが、小さなホールや会場の方が稼働率が高いことも考慮し、計画をしていきたいと思っています。</p> <p>また、大井中央公民館のホールは社会教育施設なので、減免団体は費用0円で利用できることになっています。これもまた考えていかなければならない問題ととらえています。</p> <p>上福岡駅前には街の顔でもあり、今後も整備は必要と考えています。現時点では東口は暫定整備という位置づけで、たばこ販売店側の整備については未だに解決できていませんが、引き続き時間をかけて取り組んでいきたいと思っています。</p>	<p>文化振興に必要な文化拠点となる施設の在り方について、ふじみ野市文化振興審議会に諮問をしたところ。年度内に答申をうけ、平成30年度以降、文化施設整備計画の検討の参考にしていきたい予定です。</p> <p>東口の整備は、関係地権者や鉄道会社と継続して交渉中。現在は駅前広場の新たな交通安全対策を検討中。</p>
鶴ヶ岡コミセン	<p>バスを良く利用しているが、遅れることがよくあります。時刻表の見直しなど、改善の要望をしてほしいのですが。</p> <p>ふじみ野市がずっと生きていくには、セールスポイントが必要だと思います。市報で教育環境の整備がされていることを知りましたが、これはセールスポイントになると思います。子どもだけでなく高齢者向けの施策も必要だと思います。平成30年度～35年度の生きがい学習推進計画はどんなものを考えているのでしょうか。</p> <p>市の予算のことが市報に掲載されますが、市民が予算のことについてどれぐらい理解できているかと思っていますか。</p> <p>予算や決算を家計に例えるとわかりやすいのではないのでしょうか。先ほどの経常収支の説明は正直言って難しいと思います。市民が身近な問題と比較して理解できるような、わかりやすい広報をしてほしいと思います。</p> <p>ふじみ野高校の南側に織部塚がありますが、友人が保存に携わっています。地主の方が高齢なので市に寄贈したいと言っていますが、市は寄贈を拒否していると聞いています。もったいないと思うのですが、なぜ市は受け入れに消極的なのでしょうか。</p>	<p>ご意見をバス会社に伝えます。</p> <p>具体的な内容については、現在検討を進めているところです。市民大学ふじみ野という生きがい学習推進の施策も行っていますが、これをもっといろいろな人に参加してもらえよう、選択肢を増やすことなどができればとも考えています。</p> <p>申し訳ありませんが、一定程度理解している人は確かに少ないと思います。</p> <p>市報で分かりやすく解説できるようにしていきたいと思っています。</p> <p>織部塚につきましては、以前にも寄附の話がありましたが、維持費等の関係もあり、受け入れはしないと決めた経緯があります。しかし最近になって織部塚の保存に協力してくれる方の活動が盛んになっている状況もあり、このことについて再検討しているところです。所有権を移さないまま保存のための財政的支援をする等、検討を進めています。</p>	<p>バス会社へ伝えました。</p> <p>生きがい学習推進計画は、現行の生涯学習推進計画の後継計画として、平成30～35年を計画期間として策定を予定しています。市が取り組む生涯学習の方向性を打ち出す計画として、庁内委員及び市民で構成される審議会における審議を経て策定します。現在、平成29年2月に実施された市民及び団体アンケートから骨子となる素案を作成中で、30年1月をめどにパブリックコメントを実施する予定です。</p> <p>市報での予算の説明については平成28年度5月号から大幅に見直しを図り、どういった目的に予算が使われているかわかりやすく掲載しています。今後、財政状況まで理解できる更なる工夫を検討しています。</p> <p>ふじみ野市のホームページにて財政状況をわかりやすく説明した「ふじみ野市のお金の使いみち」を掲載しています。この「ふじみ野市のお金の使いみち」を更にわかりやすく内容を充実させるとともに周知を図っていく方策についても検討をしたいと考えています。</p> <p>「織部塚」に関する資料がほとんどなく、伝承のみで不明な点が多い。まずは今年度、文化財保護審議会に調査を依頼し、文献資料・古文書等の再確認や聞き取り調査等を実施する。あわせて、保存等に携わっている団体への補助のあり方についても、研究を進めていく予定である。</p>

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	ふじみ野市は全般的に良くなっていると思います。人口も増え、まちの景観も変わっている中で、細かい点で気になることがあります。すぐやる課など、なんでもすぐに対応してくれる部署をつくってはどうか。	大事なことだと思います。市役所は市民の役に立つところです。すぐやる課の設置は難しいかもしれませんが、皆さんの声を聞く制度があります。PR不足の点は申し訳ありませんが、市政への提案という制度で、提案は全て私が目を通し、回答を希望する方には必ず回答をしています。	市長の回答のとおり
	上福岡駅近辺の駐輪場のスペースを拡大してほしいのですが。	貴重なご意見として承ります。	駐輪場の拡大に必要な用地の確保について検討しています。
	オリンピックが3年後に日本で開催されると、外国人が多く来ると思います。特に英語と中国語が必要になると思うので、国際交流センターの人たちに頼んでどこかの場所で勉強会を開いてはどうか。	確かに必要性は高いと思います。貴重なご意見として承ります。	勉強会の開催には至っていません。また、職員も各自の啓発に委ねている状況です。今後は、市民や職員が外国語を効果的に学べるような施策を検討していきます。
	ふじみ野市はごみの排出量が少ないということですが、今後日本一とか、目標はあるのでしょうか。	市民の皆さんの力があってこそのことですが、目標は高く持っていきたいと思っています。	日本一を目指して進めていきます。
	ふじみ野市は現在人口が11万4千人ですが、いつまでも増えていくわけではないと思います。少子化で人口が減る傾向の中で、過大な投資は避けたいと思います。公共施設の整備の仕方についてどのように考えているのでしょうか。	人口ビジョンでは平成42年の約11万8千人をピークに減っていく見込みです。将来を見据え、公共施設については最小限の整備にとどめていきたいと思っています。できるだけ今あるものを生かしていくなど、効率的に運営していきたいと考えています。	「ふじみ野市公共施設等総合管理計画」に基づき、市民ニーズ等の動向を把握しながら引き続き、施設の多機能化、複合化、長寿命化など、社会環境の変化に応じた維持管理の検討を行います。
	ふじみ野市は全国的には知名度が低いと思うのですが、おもしろ動画で市の魅力を発信していく考えはありませんか。	手法はいろいろあると思いますが、提案のひとつとして受け止め、考えていきたいと思っています。	現在、未来政策会議で市のPRとなる動画や冊子について、市民目線で取り組んでいるので、市としても何かできないか研究をしていく。
	バスが遅れるという件についてですが、県道の上福岡駅近くの踏切待ちが非常に長く、原因のひとつといえるのではないのでしょうか。特に上り電車の踏み切りは閉まるタイミングが早いと思います。東武鉄道と相談してはいかがでしょうか。また、他の道路として、ふじみ野駅寄りのアンダーパスがありますが、そこを通るようなというPRをすれば、渋滞が多少は軽減されるのではないのでしょうか。	確かにピーク時は4回も列車の通過待ちすることがあります。毎年東上線沿線の自治体と東武鉄道との対策協議会があり、そこで要望しています。課題は多くありますが、何とかしなければと思っています。	市長の回答のとおり
	お出かけサポートタクシーの半額助成はとてもいいと思います。ただ、施設への直行便があっても良いのではないのでしょうか。	交通手段については、本来は自己責任が原則ですが、交通弱者や高齢者の方の移動手段としてみんなで支えあっていくということで、循環ワゴンやお出かけサポートタクシーの運営を行っています。いろいろな意見をもとに検討を重ね、現在の形となっているが、貴重なご意見として承ります。	施設への直行便につきましては、お出かけサポートタクシーは、市役所をはじめ、保健センターや大井総合福祉センター、エコパなど既の実施しております。循環ワゴンも含め、利用者の方々からさらなるご要望がありましたら、今後検討していきます。

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>健康診断というテーマですが、市は現在いい健康状態だと思います。しかし将来的に、歳入と歳出の関係についてどうしていくかを聞きたいのですが。</p> <p>高齢者の増加を踏まえ、支える人口を増やすために再度の合併を提起する考えはありますか。</p>	<p>これから社会保障費が増加するということは間違いありません。そこで市はみんな健康になって医療費を抑制しようということで、元気健康都市宣言を行いました。合併特例債などの返済のピークが数年後にあり、そこから徐々に減っていきます。将来負担比率がふじみ野市は比較的低い見込みとなっていますが、長期的にはもっと効率的な市政運営を行い、受益者負担の考え方を皆さんが持っていかなければいけないと思っています。現在基金の残高の合計は93億円ありますが、これは、歳入不足になったときなどに備えて、毎年積み立てを行っているものです。ふじみ野市を持続可能なまちにするためには、例えば、「公園の清掃は市民でやるから市は他のことに金を使ってくれ」というような意識を持ってもらえる、そんな方向にしていければと思っています。</p> <p>合併特例の恩恵を受けている間は、難しいと思います。</p>	<p>平成29年度にふじみ野市将来基本構想を策定しそれに基づき3か年実施計画を立て計画的な行政運営を行っています。持続可能な行政運営ができるよう、財源の確保とより一層の行財政改革を引き続き実施していきます。</p> <p>今後において、全国的にますます社会保障費が膨らみ、本格的な人口減少時代に突入すれば、また、全国的に合併の議論がおこり、その機運が高まっていくものと想定されます。このように将来を見据え、行政サービスにおいて可能なものは広域化を進めていくことなど、今後の社会情勢の変化に素早く対応できるよう、行政運営を行ってまいります。</p>
サービスセンター	<p>電信柱にミラーがほしいです。最近、車が大変増えています。自宅の近くでは朝は右から夕方は左から小・中学生が通ります。夕方は一人が車から降りて、周りの安全を確認し誘導しないと車が出せない状況です。道路課にお願いところ、個人的なことへの対応は難しいと言われてしまいました。</p>	<p>ミラーを付ける場所というのは曲がり角など交通安全上必要な場所に限定されており、さらに電信柱に付けたくても、場所によっては付けられない場所もある状況です。担当課が説明したとおりで、個々の皆さんが車の出し入れに必要という理由では設置は難しい状況です。</p>	市長の回答のとおり
	<p>街灯の件ですが、若草西公民館通り商店街は何軒も店が閉店しているが蛍光灯代だけは出しています。切れているところが多いので、市が蛍光灯を付けてもらうことはできませんか。住民からも暗いと言われていています。</p>	<p>商店街の会長と担当の産業振興課で調整をしています。商店街の街路灯は商店街に所属している人たちの持ち物なので、団体の財産です。しかし、街路という性格上、市民の皆さんの役に立っているの、電気代は市で負担しています。話のとおり、商店街の会員数が減ってくると、蛍光灯の代金の負担が大変だということは聞いていますので、現在調整中です。昨年のタウンミーティングでもあの場所が暗いという話があったので、何とかしたいと思っています。</p>	<p>市の防犯灯については、平成30年2月までに、順次LED化を進めていることに伴い、商店街の街路灯については、経年劣化しているものから順次撤去していく予定です。</p>
	<p>上福岡4丁目のクローバー公園は、遊具、滑り台、ブランコが撤去されて更地になっています。子どもたちががっかりしているのですが、遊具は今後設置されるのでしょうか。</p>	<p>公共施設の老朽化や子どもたちの遊具の安全性について調べた際に、修繕できるものについては修繕し、修繕が困難な危険なものについては取りあえず撤去しました。今後、順次新たなものの設置について取り組みを進めていこうという計画にはなっていますが、かつてと状況は変わってきています。たとえば、ブランコの安全領域の確保については一定面積の基準があります。そのため、かつては設置できたのに、新たな基準では設置が不可能といった状況が発生しています。ベンチを増やすなどの地域要望を伺いながら、再整備を進めていきたいと考えています。</p>	<p>平成28年度に撤去した複合遊具に替わる新たな複合遊具を設置する予定です。現在、工事の発注に向けて準備を進めています。</p>

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	上福岡駅東口に車から降りる場所がありません。どうしてあんなに鎖をつないでいるのでしょうか。車道に人があふれて危ないと聞きましたが、横断歩道がないからあふれてしまうのではないのでしょうか。	東口に鎖を付けているのは、車道と歩道の区別をつけるためです。横断歩道の設置については、暫定整備の中で警察と協議しましたが、現状では精一杯の状況です。横断歩道は公安委員会が認めたところに引きますので、要望をしても、横断歩道を引けないでいる場所もたくさんあります。	東口の鎖は、車道と歩道の区別をつけ、歩行者等が広場を自在に横断しないように交通安全上の理由で設置あり、暫定整備段階での警察との交通協議の結果です。現在は新たな交通安全対策を検討しています。
	スマホを見ながら、あるいは傘をさしながら自転車を運転している人を見かけます。子どもたちに対しては、学校で啓発を行っていると思いますが、一般の人にとどのように伝えていくのが課題です。市の考えを教えてください。	自転車も一歩間違えば、大事故につながってしまいますし、乗っている方のみならず周りの方に対する影響についても非常に大きいものがあると思います。子どもたちには、自転車は道路交通法上、歩道走行可能な場所以外は車道を走る、また電話をしながらなどの運転はいけないというような指導はしています。自転車事故は県内でも多いのが実態であり、自転車の安全運転について、新たな形で自治組織やいきいきクラブに対しても啓発を行っていかねばいけないと考えていますので、何らかの形で啓発活動を進めていきたいと思っています。	街頭活動を実施して啓発活動に努めています。また、スタントマンが危険な自転車の乗り方等を実演する、スケアードストレイト教育技法の一般開放なども実施しています。
	市の決算書が毎年市報で公表されていますが、経理のベテランである友人が見てもわからないと言っていました。財政報告書とは別にふじみ野市の財政と暮らしの指標という一覧表を作してほしいと思います。例えば、市の行政が健全に行われているかどうかの数字を他市町村と対比しながら、ふじみ野市を100としてごみの分別、人件費、公園の面積などを説明してほしいと思います。ふじみ野市は住みやすい街として1位と聞いていますが、指標でこの数字を裏付けていただけないのでしょうか。	私も初めて市議会議員になったとき、まったく同じことを感じました。初めて見る決算書は意味不明でした。一般の方からすれば、わからない人のほうが多いと思います。誰にでもわかりやすく作るのが行政としての説明責任であり、別のタウンミーティングでも同じような意見がありました。まさに、市民の皆様への伝える方法が大事です。それによって市民の皆さんが市について自分のまちはこうだという意識を持ってもらえるくらいわかりやすいものでなければならないということを痛感しています。今の提言を受けてわかりやすいものにする努力をしていかなければと思っています。	ふじみ野市のホームページにて財政状況をわかりやすく説明した「ふじみ野市のお金の使いみち」を掲載しています。この「ふじみ野市のお金の使いみち」を更にわかりやすく内容を充実させるとともに周知を図っていく方策についても検討をしたいと考えています。
	財政の健全な維持管理は、歳入と歳出のバランスをとることが必要だと思います。今後少子高齢化により歳入歳出のバランスが変わっていくと思うので、その対策が必要ではないでしょうか。持続可能なまちであるために、市民が自分たちのまちのことは自分たちでやるという気持ちを持つことが大事です。例えば、福岡中央公園に立派な花壇ができました。あのよう努力してくださる方々はありがたいと思いますが、その努力に対して、市の支援が必要ではないでしょうか。	今の経済成長率で行った場合、厳しい時代がやってくると思います。一人でも多くの市民の方が、みんなでできることはやっぴいこうという意識をもってくれば、健全性の維持を図ると同時にこの街を持続可能な方向に持っていけるとと思います。自分たちのまちのことは自分たちでよくしていくという意識を持っている市民の方がどれだけ増えるが重要で、皆さんにそのことをご理解いただけるような形をとっていくことが将来への道筋になると思っています。	地域の課題を見だし、自主的、自律的に取り組むことができる人材や団体の育成を図ってまいります。
	東口に車いす専用と書かれている乗降場所がありますが、この標記では車いすは使っていないが、障がいのある人がこの場所を利用できないのではないのでしょうか。	現地を確認して調べて、必要な場合は改善を図ってまいります。	ご指摘のとおり、「車いすマーク」の意味が「車いす専用です。」と間違った標示がされていました。現在は「障がい者優先スペースです。」に修正いたしました。

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>西口ココネ広場には、植木があつてベンチもあつて、誰もが利用できる場所だと思ひますが、常時ベンチを占有してゐる人たちがいます。また、霞ヶ丘の団地入口には商店街前広場という場所があり、URのベンチが置いてありますが、ここもいつも同じ顔ぶれの人々がいます。高齢者や女性は大変不安を感じてゐるようによみえます。飲酒や喫煙、寝転んだりもしてゐて、救急車が来たこともあります。URに申し出ましたが、対策が難しいとのことだったので、警察に相談したところ、事故や事件が起こる前には動けず、通報をくれれば見回りに行くとのことでした。警察が見回りに行けば効果はあると思ひますが、他に何か手はないのでしょうか。</p>	<p>西口のココネ広場に関しては、他のタウンミーティングでも同様の意見が出されましたが、誰もが使える場所にどこまで制限をかけられるかという課題があります。しかし、目に余るような行為も見受けられたりするので、行政として何かできないかURとも協議し、改善に向けしっかり考えていきたいと思ひます。</p>	<p>既存のサークルベンチを撤去し、金属製の腰掛けパイプを設置する計画を立てておられますが、サークルベンチと腰掛けパイプとの双方のメリット・デメリットを考慮したうえで、計画の実行について決定したいと考えています。</p>
	<p>市の街灯が切れていたので、取り換えの依頼をしたところ「LED化まで待つてほしい」と言われて、それから2カ月ほどが経過しました。その間に、その周辺の家が木が伸びてしまつて、電球を取り換えたとしてもその木が照明を遮つてしまう状況になってしまいました。市から木を切るよう話してもらえないのでしょうか。</p>	<p>個人のお宅にある木を勝手に切るわけにはいきませんが、その家から市から話をします。</p>	<p>住宅地から樹木の枝等が道路にはみ出している場合は土地所有者に対し剪定を依頼しております。街灯が切れているものについては交換修繕の対応をしています。</p>
	<p>ある市が、中学三年生を対象にがんについて説明をしているという話をテレビで見ました。その子が自宅で父母にがんの危険性について話をすれば、親は子どもの言うことなので聞くのではないのでしょうか。ぜひ、そういう取り組みをふじみ野市でもやってもらいたいと思ひます。</p>	<p>子どもたちからの発言は大人にとってインパクトが強いと思ひます。教育委員会に伝えます。</p>	<p>小・中学校ともに、保健関係の学習でがんについて取り上げ、調和のとれた生活の大切さや生涯に渡つて健康に過ごすための生活行動・生活習慣について理解を深めています。今後も、子供たちが、がんを正しく理解し、命の大切さを学ぶとともに、病気に関する正しい理解や予防方法、また、がん等の疾病防止の意識と態度を育む教育を推進してまいります。</p>
産業文化センター	<p>これまで数多くタウンミーティングを開催して、多くの意見が出てゐると思ひます。そこで出された意見を集約して、それに対する対応などをまとめ公開してほしいと思ひます。そして、それを今後の行政の運営に活用してください。</p>	<p>なるべく多くの方に伝えたいという思ひはありますが、伝え方がなかなか難しいのも事実です。1つのテーマに関して要望が二分されてしまつてゐる場合もあります。貴重な意見ですので参考にさせていただきます。</p>	<p>市長の回答のとおりですが、市報やHPを活用して公開について検討していきます。</p>
	<p>家の脇の道路が狭く、先日、測つてみたところ道路幅が3m50cmしかありませんでした。これでは車がすれ違えませんが、そのため車が家の敷地内に入って来たりしています。私たち住民も大変だが、運転手にとつても大変だと思ひます。1日も早くすれ違える場所を作つてほしいのですが。</p>	<p>市内各所で幅員が4mに満たない道路があります。限られた予算の中で全部を広げるのは困難なので、待避所の設置を行つてゐる場所があります。今後の方策を検討したいと思ひますので、後ほど場所を教えてください。</p>	<p>要望は確認していますので、道路拡幅できるよう検討しております。</p>

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	産業文化センターの近くに公園がありますが、隣のマンションの理事会から芝が全部剥げている、風が吹けば砂が舞い散るなどの問題で市に対して改善の要望を出しているのに、返答がもらえていないというように聞いているのですが。	近隣のマンションの方からの要望については担当課から報告を受けています。現在は、様々な課題があるので、これらに対しどのように対応がとれるかしっかり検討するように指示を出している状況です。	リズムシティ全体管理組合の理事長やマンション管理会社の担当者の方と協議を重ね、改善方法が決定しました。今後、改善策を実施する予定です。
	その産業文化センターの近くに公園は、市の管理部分とショッピングモールの管理部分がかっきりしていません。線路沿いで多くの方の目に付く場所なのでみっともないと思います。市の方でやれることはやってほしいのですが。	その件は、共有持ち分の部分を市が管理するという話になっています。今後、うまくいい方向に進められるようにしていきたいと思っています。	リズムシティ全体組合所有地である芝生広場の半分については、市で管理することになっており、今後におきましても適切な維持管理に努めてまいります。
	苗間分館の畳の表がだいぶ古くなっていて、使っている団体から、畳の切れ端が衣服についてくるという話を聞きました。畳表を変えていただくことはできませんか。	分館の畳を張り替えるのも市民の皆さんの税金を使います。一定の基準のもとに傷み具合を確認して対応を図っていきたいと思います。もちろん、なるべくなら、施設をいい状態で皆さんに使ってほしいという思いはあります。	施設修繕については、①人的に危険で緊急性がある、②運営に支障をきたす、などから判断して修繕を実施しています。苗間分館の畳表については確認しており、予算を確保して計画的に実施してまいります。
	市内循環ワゴンのバス停に、高齢者や体の不自由な方が座れる椅子があれば楽だと思うのですが。	そのような意見は他でもいただいています。、元々バス停として準備していた場所でないため、椅子があれば楽なことはわかりますが、実際は困難な状況です。別の交通手段として、自宅まで来てくれるお出かけサポートタクシーもあります。貴重なご意見として承っておきます。	市長の回答のとおり
	市内で駅か住宅に向かうときに暗い道が多いと感じています。LEDを活用して暗いところを明るくして防犯に役立つという方向性はあるのでしょうか。もしないのであれば、今後の課題として前向きに検討してほしいのですが。	今実際に街灯がついているところをLEDに付け替えていきます。一定の照度という基準はありますが、どうしてもエリアによっては農作物に対する影響を考慮した結果などで間隔が開いてしまうところもあります。このあたりは改善していかなければいけない点だと思っています。暗がりをなくしていくのは防犯の観点からも必要です。一定程度の照度を保てるように頑張っていきたいと思っています。	市長の回答のとおり
	産業文化センターの前に踏切がありますが、危険を感じています。私は30～40年間、車の運転をしていますが、踏切を渡るときに脱輪してしまうのではないかと不安を感じます。東武鉄道と交渉して踏切を広くしていただきたいと思っています。	踏切についてはもう少し何とかならないかなという思いはあります。近隣の市町長で年に一度東武鉄道の幹部と話をする機会があり、その場で、ホームドアの設置などさまざまな要望を伝えているので、ご指摘いただいた点も含めて要望していきたいと思っています。	市長の回答のとおり
	地権者の方の要望だとは思いますが、砂川堀都市下水路周辺の駐車場が閉められている場所があります。弁天の森に付随する地域であり、車や自転車に来る人が多いと思うので、せめて、大井分館の下の場所を駐車場として開放してほしいのですが。	近隣の方たちの意向もあります。周辺の方々にも理解をいただきながら提案が実現可能かどうか検討していければと思います。	桜が咲く時期については、お花見で多くの方が来ますので、駐車場を開放しています。

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>254号沿いの大井バスセンターの北側に歯医者が建築中で多少道路が拡張されました。しかし、その交差点を東原小学校方面に進行し、川越方面に向かって左折しようとする、拡張前の位置に杭が残っていて、接触事故が起こったりしています。また、左折時に車が膨らむので対向車線との接触も考えられます。さらに、拡幅に併せて信号機をずらす必要があるのに移設せずそのままになっています。何とかしてほしいのですが。</p>	<p>担当に指示して現場を調査させます。</p>	<p>信号機移設については、東入間警察署に、また、信号機及び横断歩道がある交差点でガードレールの延長上にある杭については、道路管理者の川越県土整備事務所に対策を依頼中です。</p>
	<p>私たちの自治組織では、1300世帯中655世帯が会員です。現状として共働き世帯が多くて、人口は増えていますが自治組織への加入率が低い状況です。子ども会を通して、自治組織に加入してもらおうということで7～8家族入ってもらいましたが、それでもまだ655世帯です。転入時に、市として自治組織に入ってもらえるように言ってほしいと思います。また、自治会館の維持の方法についても市の協力がほしいのですが。</p>	<p>自治組織加入へのお力添えをいただいているということで、大変ありがたく思っています。以前は、転入される際に自治組織への加入は任意と説明していましたが、地域力を高めていくことが、万が一の大規模災害に備えるためにも大切なので、今はぜひ加入してほしいと踏み込んだ案内をしています。集会施設の話は大変重要なことです。旧大井町(公民館の分館を使う)と旧上福岡市(それぞれの自治組織で集会所を持っている)で制度が違っていました。こういうものを一本化していきたいと思っています。できるならば自治組織の会館については公的な運営であるべきだと思っていますので、ある程度の公的負担のなかで皆さんにも協力をいただきながら、集会施設を維持していくという新しいふじみ野市流の形を作っていくと思っています。これに関して、今、自治組織連合会の歴代の会長たちと話を進めています。</p>	<p>転入者への自治組織加入促進については、転入手続きの際、パンフレットや加入申込書を配布し、加入案内を行っています。また集会施設については、自治組織が所有し維持管理する地域、公民館分館を集会施設として利用している地域など、市内で統一されていない状況です。現在、今後の方向性とともに、地域の負担軽減策について検討しています。</p>
市役所	<p>犯罪への抑止力としても防犯カメラは重要だと思えます。設置について、全額公費負担は難しいにしても一部でも補助金を市から出せないでしょうか。</p>	<p>商店街の協力で駅周辺では少しずつカメラを設置することができています。防犯カメラ設置については金銭的な課題と、個人情報保護などの法的な課題がありますが、最近では本体にデータを保存ができるカメラが増えているため、管理の問題はクリアできつつあると思っています。残るは財政上の問題で、これまで国の補助金を使って進めてきましたが、限りあるものなので地域状況を見て優先度を決めながら対応していきたいと思っています。</p>	<p>現在、不特定多数の人が多く集まる公園や商店街等には防犯カメラを設置しています。その他の場所につきましては、埼玉県警察、東入間警察署等から送られる犯罪情報で、犯罪の発生場所・件数等の状況確認しているところです。今後の対応については、その状況を十分考慮し対応を検討していきます。</p>
	<p>子どもの通学時間でも禁煙エリアなのにマナー違反している人を見かけることがあります。市でも啓発活動をしているのは目にしますが、守っていない人が多いと思います。また、福岡中央公園のところの喫煙禁止看板が壊れていたのを修理してほしいと思います。</p>	<p>駅周辺の禁止エリアだけの問題ではなく、個人のマナーの問題だと思えます。ただ、禁止エリアなのに守られていないというのも現状なので、啓発活動を強化していきたいと思えます。また、壊れている看板については現況を確認して改善します。</p>	<p>とりあえず看板は撤去しました。</p>
	<p>イオンの着工状況を聞かせてほしいのですが。</p>	<p>民間の取り組みですが、行政として知っている情報は、イオンと建設事業者の契約が遅れているため、再来年の春オープンを目指すという事です。関連して皆さんも気になっているかと思いますが、イトーヨーカ堂は閉店予定店舗の中には名前がなく、公式発表はまだない状況です。</p>	

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>水害についてですが、川越江川の増水についてポンプの増設効果を感じられないような状況でした。新河岸川も同じく水位があがり、江川に新河岸川の水が入り込んでいるようでした。9月になれば台風の頻度が増すのではないかと、気象庁の予想もありますので、市では検証や対策は講じられているのか聞かせてほしい。</p>	<p>雨水対策については市としてできる最大限で進めています。新河岸川の方の水位が高くなってしまつて送り込む水量が少なくなり、期待したような効果を生んでいないことも実情としてあります。昨今、ポンプの設計を上回る雨量を記録することが増えてきていますので、国交省にも寺尾の調整池に余裕があれば、現在の法律上の規制を緩和してそちらに雨水を流せないかという話をしています。想定を上回る雨にも対応できるよう今後も工夫を凝らしていきたいと思ひます。</p>	<p>河川下水道連絡協議会等を通じて排水機能の向上を図るべく、現在も県や関係機関と調整検討を続けています。</p>
	<p>健康のために新河岸川沿いの有料道路を歩いています、雑草が茂って歩きづらひ状況になっているところがあるので、何とかしてほしいのですが。</p>	<p>雑草が茂ってしまつている地帯については後ほど実態を調査して検討を進めます。市でも健康増進の促進を重要視していますので、そうした方たちの声に応えられるよう課題解決に努めていきます。</p>	<p>新河岸川を管理している埼玉県川越県土整備事務所に新河岸川の除草を依頼しました。</p>
	<p>江川緑道の湿気橋から水天宮までの道は、ゴツゴツして歩きにくく、車いすでは危ないので平らにすることはできないでしょうか。皆にやさしい緑道にしてもらいたいと思ひます。</p>	<p>バリアフリー化をはじめ、皆さんが安心して暮らしていけるようなまちにしていくのは我々の努めだと考えていますが、さまざまな要望をいただく一方で、対応にかけられる財源は限られています。着手する優先順位のつけ方の中でも今日の話は考慮していきたいと思ひます。</p>	<p>皆さんが安全に通行できるよう整備方法を検討してまいります。</p>
	<p>隣接市町村との連絡道が整備されていないように感じます。道を広げるのは難しいですが、かつてのタウンミーティングでは交差点の角を削って安全を確保しているという話もありました。現状は隣接との連絡に多くの人々が裏道を使っているため、混みあつて危険を感じることもあります。また、駅のアンダーパスの計画断念は金銭面によるものだと聞いていますが、そのようなのでしょうか。</p>	<p>連絡道については予算ウエイトが少なくなり、以前より対応が後手に回っているのも事実です。かつては予算配分が多かったのですが、今日は社会情勢もあり、福祉関連などの扶助費の割合が多くなつています。このまちは農道がそのまま道路になっていったような成り立ちもあり、一軒ずつ買収して整備していくのは困難ですが、該当地の方には隅切りをお願いするなど少しずつやっています。また、駅のアンダーパスについては金銭面ではなく、道の確保に関する問題であり、商店街の店を何軒か削らなくては実現が難しいという状況だったためです。私の市長就任時にはそうした行き詰つた状況で、国への回答のリミットも迫っていました。現在は多大な額を投じて地下道をつくるよりも、自転車道の整備や駅周辺の整備に力を入れることで対策としていきたいと考えています。</p>	<p>東口の整備は、関係地権者や鉄道会社と継続して交渉中です。現在は駅前広場の新たな交通安全対策を検討中です。</p>
	<p>桜通り線の整備についてですが、現状はどうなつていますか。</p>	<p>合併特例期間が5年間延長になりましたので、その間は特例範囲になる事業を優先して進めてきました。本来は防災の観点からも北野公園あたりまでは進めたかったのですが、優先順位としては相対的に落ちているのが状況です。</p>	<p>都市計画道路の整備は、家屋の移転等が多くなるため、協力を得るのが困難な上に多額の財源を要することから、優先順位を考慮しながら計画的に整備を行っています。</p>
	<p>県道の踏切周辺のりそな銀行近くにあったパチンコ屋跡地がまるで廃墟のようになってしまつています。市内外の人が多く通る道ということもあり、治安や見栄えとしてもよくないのではないのでしょうか。</p>	<p>市長就任以来何とかならないかと動いてきましたが、処理には金銭的に大きな問題があります。主要道路である県道に面した景観面からは解決したいと思ひますが、民間のことに皆さんからの税金を投じてよいのかという思ひもあり、なかなか着手できずにいるのが現状です。</p>	

場所	質問・提案内容	市長の回答	担当課からの補足、進捗状況等
	<p>駒西のゲートボール場は、今年度になってから4面のうち3面が、30センチくらいの雑草で茂っています。1面はゲートボール協会でなんとかしているようですが、市の方からも指導等してほしいのですが。</p>	<p>担当課から協会にも話をするようにします。</p>	<p>現在、コート整備においては、利用者団体であるゲートボール協会とグラウンド・ゴルフ連盟によって除草などの維持管理を行っております。しかし、団体の方々も高齢であることから、気温や天候の状況をみながら除草作業を実施しております。団体において10月上旬に実施し、今後は定期的に行っていくと回答をいただいております。</p>
	<p>上福岡駅の電車発車のメロディが変わったようですが、これは市と関係があるのでしょうか。</p>	<p>これは東武鉄道がアーティストとのコラボ企画で、期間限定で流しているものです。市としてはふじみんの曲を流せないか、お願いしていましたが、なかなかいい回答がいただけないのが実情です。</p>	
	<p>上福岡駅東口の整備状況の進捗はどうなっているのでしょうか。</p>	<p>駅はまちの玄関口なので、よりきれいにできないか試行錯誤してきました。金銭や協力体制の確保をいかにできるかというのが行政の責務であり、長く住んでいる方たちの理解も得られるよう努力していきます。地権者の方の事情も日々変わっていくと思うので、好機を見て現況を打開していければと思っています。</p>	<p>東口の整備は、関係地権者や鉄道会社と継続して交渉中です。現在は駅前広場の新たな交通安全対策を検討中です。</p>
	<p>市民大学ふじみ野のカリキュラムとして上映を希望したい映画があるのですが、可能でしょうか。</p>	<p>市民大学において、現在映画を上映するようなカリキュラムはありませんが、担当しているNPOに市民からの声ということで伝えていきたいと思っています。</p>	<p>市民大学ふじみ野では、市民ひとりひとりの「学びを発信したい」という要望に応えるため、市民が講座を提供する「学び合い講座」という枠組みを用意しております。そこへ提案いただければ、内容の精査を通し、講座として開催することが可能です。</p>
	<p>北野公園の前は川越方面に向かって一方通行ですが、大型車は右折禁止になっています。しかし、それを知らずに右折してしまう人が多くいます。私はその付近に住んでいるのですが、大型車がぶつかって壁が擦れてきています。直す費用も大変なので、何とか対応していただけないでしょうか。</p>	<p>看板設置や路面標示等、同じことが起こらないよう工夫していきたいと思っています。</p>	<p>看板を設置しました。</p>